

第74回山梨県中学校総合体育大会ソフトボール競技 実施要項

- 1, 主催 山梨県教育委員会 山梨県小中学校体育連盟
- 2, 主管 山梨県小中学校体育連盟ソフトボール専門部 山梨県ソフトボール協会
- 3, 後援 (公財)山梨県体育協会・山梨日日新聞社・山梨放送
- 4, 期日 令和5年7月25日(火)・26日(水)・27日(木)
予備日 28日(金)・30日(日)
- 5, 会場 7月25日(火) 鳴沢村鳴沢スポーツ広場(2面)
シラゴンノ運動場(練習会場)
7月26日(水) 鳴沢村鳴沢スポーツ広場(2面・練習会場)
7月27日(木) 鳴沢村鳴沢スポーツ広場(2面・練習会場)
※予備日 7月28日(金)・30日(日) 忍野中グラウンド
- 6, 試合方法 トーナメント方式
- 7, 参加資格
 - ・出場校の中学校に在籍生徒で編成したチーム
 - ・小中体連により認められた合同チーム(詳細は別に定める)
 - ・市町村の運営団体に認められた地域クラブ(詳細は別に定める)
- 8, 参加申込み 参加申込書・登録名簿は所定の用紙を使用し、6月27日(火)の専門部会議に提出する。
- 9, 使用球 検定球3号(ナガセケンコー使用)
- 10, 競技規則 2023年オフィシャルルールを適用。但し、金属製セラミック製スパイクは禁止する。
- 11, 参加料 参加選手一人につき、500円とし、6月27日(火)の専門部会議に持参する。
尚、参加申込みのあった学校については、いかなる場合も参加料は返金しない。
- 12, 大会規定
 - (1) 3回15点, 4回10点, 5回7点以上の得点差が生じた場合, コールドゲームとする。
 - (2) 今大会, 時間制限はなし。
 - (3) 7回終了後, または制限時間を超えて勝敗が決まらない場合, タイブレークを勝敗が決するまで行う。
 - (4) 打者, 走者, 次打者, コーチ(選手が務める)は必ずヘルメットを着用する。
 - (5) 捕手は必ずキャッチ面, スロートガード, プロテクター, ヘルメット, 膝当て付きレガースを着用する。
 - (6) 引率責任者, 監督はその学校の教職員であること。尚コーチについては当該校の教職員または小中体連から認定された者に限る。(引率責任者及びコーチ・外部指導者は, そのことがわかるようにネームプレートをつけること。)
 - (7) ベンチに入れる者は, 登録選手18名の他, 引率責任者2名以内, 監督1名, コーチ1名以内とする。(ただし, 合同チームの引率責任者に関してはこの限りではない)
 - (8) ユニフォームナンバーは, 監督30番, コーチ31番または32番, 主将10番, 選手は1~99番のユニフォームナンバーを背中と胸下につける。コーチのシートノックは認めるが, 選手交代, 抗議など監督の権限は認めない。
 - (9) ベンチは組み合わせの若い方が1塁側とする。またグラウンド整備はシートノック後に互いのチームで行う。
 - (10) オーダー表は4部, 第1試合は試合開始30分前, それ以降は4回終了時(3回コールドは試合終了時)に各コート審判席へ提出する。ただし, 記録が入る準決勝・決勝戦は5部提出とする。
 - (11) 危険防止, マナーとして, ミサンガ等は禁止とする。メガホンについては, 監督のみ使用可とする。また, ピッチャーがセットに入った段階で応援(保護者も含む)は控える。
 - (12) 熱中症対策として気温が高いと本部が判断した時, 同一チームが20分以上守備についている場合, また3回表5回裏終了時に給水タイム(3~5分間)を設ける。給水タイム時には試合時間に含めない。
 - (13) 救護については事前に依頼した看護師をお願いをする。
 - (14) 試合前後のあいさつは, 試合進行を迅速にするため, ホームベースをはさんで行う1回のみとする。なお, 審判・相手チームへの個別のあいさつは重ねて行わない。
 - (15) 開会式は実施しない。準決勝決勝戦終了後, 表彰式を簡素化して実施する。
- 13, 組み合わせ 6月27日(火)の専門部会議で抽選を行う。
- 14, その他 本大会への問い合わせ 山梨県小中体連ソフトボール専門委員長 渡邊 美代子
富士吉田市立吉田中学校 〒403-0005 富士吉田市上吉田 1-3-6
0555-22-0586(学校TEL) 0555-22-0541(学校FAX)